12月27日（金）

わたしはあなたに、道の先のちょうど角を曲がったところで待ち構えているものに対する備えをさせている。

わたしがあなたを強められるように、わたしのもとで静まる時間を作りなさい。

あなたが忙しくなればなるほど、それとは別に、わたしと過ごす時間がますます必要になる。

わたしとの時間を贅沢だと見なし、自分にはそんな余裕はないと考えている人が実に多い。

その結果、彼らは自分だけの力だけで生きて、働く―ついには、力を使い果たすまで……。

そのあとは、わたしに泣きついて助けを求めるか、苦々しい思いでわたしに背を向けるかのどちらかだ。

どんな場合にもわたしの力を頼みにし、わたしに信頼して、わたしのそばで歩むほうがどれほど望ましいことか……。

もしもこんなふうに生きるなら、あなたは今までよりも少ない“働きで”はるかに多くのことを“成し遂げる”ことができる。

このスピード偏重の時代にあって、あなたのあくせくしない生

活のペースはひときわ目立つだろう。

中には、あなたを怠け者だと考える人もいるかもしれない。けれど、あなたの平安に満たされた様子に恵みを受ける人は、それよりずっと多いはずだ。

わたしとともに光の中を歩み、わたしの姿を、あなたを興味津々で見ている世界に示しなさい。

−+:−+−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−:+:−+

【新改訳 2017】

イザヤ 64:4

とこしえから聞いたこともなく、耳にしたこともなく、目で見たこともありません。あなた以外の神が自分を待ち望む者のために、このようにするのを。

ヨハネ 15:5

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

詩篇 36:9

いのちの泉はあなたとともにありあなたの光のうちに私たちは光を見るからです。